

日本スポーツマスターズ 2008 水泳競技

主 旨

21世紀のスポーツ振興を図るにあたっては、幼児から高齢者までが生涯を通じて自己の能力、志向等に応じて、豊かにスポーツを楽しむことのできる環境を醸成していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代のシンボリックなスポーツの祭典として、参加者がお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、生涯スポーツのより一層の普及・振興を図り、併せて、生きがいのある社会の形成と、健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

主 催 (財)日本体育協会・高知県・(財)高知県体育協会・(財)日本水泳連盟・高知市
主 管 高知県水泳連盟

協 力 (社)日本マスターズ水泳協会

期 日 9月20日(土)・21日(日)

会 場 高知県・高知市東部総合運動場屋内競技場・くろしおアリーナ(高知市五台山1736-1)

種目および参加人員

(1) 競技種目

自由形	50m	100m	背 泳 ぎ	50m	100m
平 泳 ぎ	50m	100m	バタフライ	50m	100m
個人メドレー	200m		フリーリレー	200m	
メドレーリレー	200m				

*男子、女子および年齢別共に同一種目とする。

(2) 年齢区分(男女共通)

個人種目(個人の満年齢)

- 1部(30歳~34歳)
- 2部(35歳~39歳)
- 3部(40歳~44歳)
- 4部(45歳~49歳)
- 5部(50歳~54歳)
- 6部(55歳~59歳)
- 7部(60歳~64歳)

リレー種目(泳者4名個人の満年齢)

- 1/2部(30歳~39歳)
- 3/4部(40歳~49歳)
- 5/6/7部(50歳~64歳)

(3) 参加人数

各都道府県からの代表選手数は当面制限しない。なお、個人の参加種目は1人3種目までとする(リレーは除く)。

但し、監督(選手を兼務することができる)は1名とする。

競技方法

(財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

参加資格 年齢基準および所属都道府県

選手は、(財)日本水泳連盟又は、(社)日本マスターズ水泳協会登録完了者(平成20年度)で、下記に該当すること。(記録は、所属する団体の公認記録とする)

(1) 平成20年4月1日現在とする。

(2) 所属する都道府県に在住または在勤の者。

(3) 第63回国民体育大会水泳競技会に選手として参加する者は、本大会に選手として参加することはできない。

監督については、公認水泳コーチ・公認水泳上級コーチ、公認水泳教師・公認水泳上級教師、公認水

泳指導員・公認水泳上級指導員の資格を有する者とする。(指導者資格は、(財)日本体育協会公認資格とする)

申込金 1人 3,000円(監督専任者を除く)

参加者の旅費、宿泊費、参加料は自己負担とする。

一度納入された参加料は返金しない。

地震・風水害により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

申込み方法

(1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県水泳連盟に申し込む。

(2) 都道府県水泳連盟は、参加資格、参加人員の規定に合わせ、選手を選出の上、所定の参加申込書を3部作成し、7月22日(火)必着にて、2部を所属都道府県体育協会に、1部を(財)日本水泳連盟に提出する。

なお、参加料は都道府県水泳連盟が取りまとめて、参加申込み書類と振込受領証コピーを(財)日本水泳連盟に提出する。

(財)日本水泳連盟の指定口座へ振り込むこと。

(3) 都道府県体育協会は、2部の参加申込書のうち1部を、7月28日(月)までに、(財)日本体育協会へ送付する。

(4) 参加申込み後に選手を交代する場合には、所定の様式により上記(1)、(2)、(3)の参加申込みを同様の要領にて届けなければならない。

表彰

(1) 各種目の年齢グループごとに、第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。

(2) 男女総合成績上位の都道府県を表彰する。

その他

(1) 資格審査・プログラム編成会議

日時/8月7日(木) 10:00~12:00

場所/(財)日本体育協会 101会議室

〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館

TEL 03-3481-2215

(2) 監督会議 *追加

日時/9月19日(金)

場所/高知市東部総合運動場屋内競技場・くろしおアリーナ(高知市五台山1736-1)会議室

時間/15:00~

(3) 競技日程、組み合わせ等の確認

(財)日本水泳連盟のホームページで確認できる。